



Vol 1 2016 7 19 マニラ日本人学校 大西 啓就（東別村立東別小学校）



Salamat Po = ありがとう。
たくさんの感謝の気持ちを忘れずマニラの様子を伝えたいと思います。

みなさん、こんにちは。こちらに赴任しあつという間に9ヶ月が経とうとしています。毎日驚きがある生活でした。これから暑いマニラでのHot(熱い)情報をできだけ多くお知らせしていきたと思います。

常夏フィリピン～大都会マニラ

4月8日、日本から約4時間半、マニラへ到着。到着後「予想以上に暑い」「本当に暑い」が第一印象でした。まだまだ肌寒い北海道から一気に常夏の国へ。マニラは、4月・5月が1年で1番暑く、日中は35度以上。「本当にここでやっているのだろうか?」とそんな不安も。(今では、だいぶ慣れました。)



学校の正門。全車、毎日セキュリティチェックをします。



Yシャツが汗まみれになる中、学校に到着。学校の開放感に圧倒され、約45名の職員の前で英語での自己紹介(ローカルスタッフがたくさんいます)、初めて行った教室には、早速ゴキブリがご挨拶。ある意味一気に気持ちが引き締まりました。さて、学校のあるタギック市、そして私が住んでいるマカティ市は、まさに大都会。周りには、30階を超すビルが多数。大きなショッピングモールもたくさん。治安が悪いと心配していた気持ちが少し和らいだ4月当初でした。

マニラ日本人学校 (MJS)

小学部1年から中学部3年生まで約400名の児童生徒が通っています。子ども達は、スクールバス派と自家用車派に分かれて通っています。とても素直で明るい子ども達に囲まれて毎日生活しています。

さてマニラ日本人学校の特色を書きたいと思います。

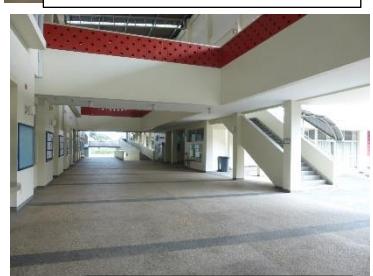
- ①朝の開始が早い…7時30分から朝の学習が始まります。マニラは、朝夕の渋滞がひどいので、渋滞時間を避けるためです。先生方は、6時30分前後に勤めています。
- ②1年中水泳がある…全学年、1年を通して週1時間の授業があります。みんな水泳がとても上手です。
- ③6クラスに分かれた英会話…レベルに分けた英会話の授業が週2回あります。フィリピンは、世界で3番目に英語を話す人が多い国です。どこでも英語が通じます。
- ④約3割が国際結婚家庭…3割の子ども達が、国際家庭児童です。(お母さんがフィリピン人のケースが多い) 低学年を中心に日本語の得意で無い子もいるので、日本語補習クラスが週1回あります。
- ⑤上履きが無い…とても開放的な校舎で、廊下も教室も外履きです。体育館と調理室のみ上履きを吐きます。毎日、教室の水拭き掃除を念入りにしています。



毎日元気に泳いでいます



6つの教室に分かれて英会話



開放感あふれる校舎

次回は、マニラの生活について書きたいと思います。